

布谷史人 マリンバ・リサイタル

Fumito Nunoya Marimba Recital

～協奏曲の夕べ～

共演：関西弦楽合奏団

ロームシアター京都 メインホール

2017.9.14[木] 開演 18:30
(開場 18:00)

【全自由席】一般：3,000円 学生：2,000円



関西弦楽四重奏団

A. ヴィヴァルディ：協奏曲 ハ長調 RV443

A. Vivaldi : Concerto in C major RV443

A. ピアソラ：ブエノスアイレスの冬

A. Piazzolla : Invierno Porteno

信長貴富：新曲委嘱作品

Takatomi Nobunaga : New Commissioned Piece

E. セジヨルネ：マリンバと弦楽合奏のための協奏曲 (2015年改訂版)

E. Sejourne : Concerto for Marimba and Strings (Revised in 2015)

チケットお取り扱い：

ロームシアター京都チケットカウンター 075-746-3201
(10:00～19:00 / 年中無休 ※臨時休館日をのぞく)

京都コンサートホールチケットカウンター 075-711-3231
(10:00～17:00 / 休館日：第1・第3月曜日 ※休日の場合はその翌日)

KBS京都 事業部 075-431-8300 (電話予約)

高島屋京都店 7F チケットショップ 075-221-8811(代)
(※窓口販売のみとなります)

e+ (イープラス) <http://eplus.jp>

アスペン 03-5467-0081

マネジメント・お問合せ先：

アスペン 03-5467-0081 <http://www.aspen.jp>

後援：KBS 京都、大垣書店、株式会社モリタ製作所、
株式会社モリタ 京都支店、日本木琴協会

※チケット料金には消費税が含まれています。※未就学児同伴のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ず、公演の内容が一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。



江口純子



北條エレナ



柴田夏未



小西果林



江川菜緒



米井遥香



金有里



坪ノ内裕太



原田詩穂



福富祥子



西村まなみ



長谷川順子

布谷史人 Fumito Nunoya (マリンバ)

国際的に活躍するマリンバ奏者の一人として世界にその名を連ねている布谷は、秋田県大館市に生まれ、現在はドイツに在住している。現在、オランダの楽器メーカーのAdams マリンバ専属アーティストとして、ドイツ国内を拠点にヨーロッパ各国、日本、アメリカで演奏活動を繰り返している。

タンゴ界の巨匠アストル・ピアソラに関する音楽を扱ったイタリアでのコンクール「第3回リベルタンゴ国際音楽コンクール」、アメリカの「Ima Hogg 若手音楽家のためのコンクール」でそれぞれ1位を受賞し、ドイツでの「第3回世界マリンバコンクール」3位、アメリカでの「Percussive Arts Society 国際マリンバコンクール」2位の他、様々な国内・国際コンクールにおいても上位入賞を果たしてきた。

CD はこれまで「赤とんぼ」、レコード芸術で準特選に選ばれた「種を蒔く人」、そしてドイツのクラシック・レーベル Oehms Classics より「ピアノ・オン・マリンバ」、「クラシックス・オン・マリンバ」の2枚のCDを世界同時にリリースし、その2枚はレコード芸術においてどちらも特選盤に選ばれた。

秋田県大館市に生まれ、山形大学総合教育課程音楽文化コースを卒業後に渡米。ボストン音楽院マリンバ演奏家コース修了した後、同音楽院創立以来の初めてのアーティスト・ディプロマ科のマリンバ専攻生として、学費全額免除の奨学金のほか、学長からも特別賞を授与され、研鑽を積み、2006年に卒業。

現在はドイツ国立デトモルト音楽大学 (Hochschule für Musik Detmold) のマリンバ講師、京都市立芸術大学のマリンバ非常勤講師として後進の指導にあたりながら、ドイツを拠点に演奏活動を繰り返している。

オフィシャル・ウェブサイト www.FumitoNunoya.com

関西弦楽合奏団 Kansai String Orchestra

関西弦楽合奏団は、本コンサートのためにチェリストの上森祥平氏が中心となり結成された。関西を拠点に全国へ活動の場を広げている関西弦楽四重奏団のメンバーを基に、各地で活躍する若手の奏者からなる団体である。

関西弦楽四重奏団 Kansai String Quartet

現在日本のオーケストラのコンサートマスターや首席奏者として、あるいは数々の室内楽コンサート等でも活躍する第一線のプレイヤー達が弦楽四重奏へのひときわ強い情熱と意志を持って2012年に結成した新鋭の弦楽四重奏団である。4人はそれぞれ東京藝術大学で学び、ヨーロッパでの研鑽と活動の後、林七奈は現在、大阪交響楽団コンサートマスター。田村 安祐美は同じく大阪交響楽団のコンサートマスターを歴任し、現在は京都市交響楽団で活躍。小峰 航一は札幌交響楽団首席ヴァイオリン奏者を経て現在は京都市交響楽団首席ヴァイオリン奏者。上森 祥平は日本音楽コンクール第1位を契機にドイツでの研鑽を経て、現在ソリストとして、また主要オーケストラの客演首席奏者としても多忙な活躍を続けている。

江口純子 Junko Eguchi (ヴァイオリン)

京都市立堀川音楽高校、京都市立芸術大学音楽学部、同大学院首席卒業。卒業時に大学院市長賞受賞。2013年、2016年に京都でリサイタルを開催。現在、ヴァイオリン、ヴィオラで自身のリサイタルや室内楽、オーケストラ客演で活動している。

北條エレナ Elena Hojyo (ヴァイオリン)

全国オーディション選抜の佐渡裕率いるスーパーキッズオーケストラの第一バイオリン奏者を務める。ロータリークラブ青少年コンクール第1位及びガバナー賞。第20回 KOBE 国際音楽コンクールC部門奨励賞。スペイン GLOBA 国際ヴァイオリンコンクールセミファイナリスト。京都市立芸術大学ヴァイオリン専攻首席卒業。室内楽やオーケストラ、ソロで活動中。

柴田夏末 Natsumi Shibata (ヴァイオリン)

3歳よりヴァイオリンを始める。大阪教育大学教養学科芸術専攻音楽コース卒業。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。大学在学中に、卒業演奏会に出演。第16回大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門第3位(2位なし、日本人最高位)、第3回宗次ホール弦楽四重奏コンクール優勝、ハイドン賞等を受賞。これまでにヴァイオリンを森江知子、稲垣美奈子、豊嶋泰嗣、室内楽を中務晴之、豊嶋泰嗣、中島悦子、上村昇、上森祥平の各氏に師事。

小西果林 Karin Konishi (ヴァイオリン)

第18回長江杯国際音楽コンクールにてアンサンブル部門第3位。第16回大阪国際音楽コンクールにてアンサンブル部門第3位。第3回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位。同時にハイドン賞も受賞。京都市立芸術大学大学院音楽研究科卒業。ヴァイオリンを上月恵、亀田美佐子、豊嶋泰嗣、ヴィオラを小峰航一、室内楽を中島悦子、上森祥平の各氏に師事。

江川菜緒 Nao Egawa (ヴァイオリン)

和歌山市出身。6歳よりヴァイオリンを始める。これまでにヴァイオリンを宮崎彰美、東儀幸、澤和樹、曾我部千恵子、豊嶋泰嗣の各氏に、ヴィオラを山本由美子氏に師事。また、室内楽を豊嶋泰嗣、中島悦子、上村昇、中村典子、上森祥平、四方恭子の各氏に師事。平成27年度青山財団奨学生。現在、京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程2年生。

米井遥香 Haruka Yonei (ヴァイオリン)

兵庫県立西宮高校音楽科卒業、京都市立芸術大学4年生。全日本芸術コンクール第2位、長江杯国際音楽コンクール第3位(いずれも1位なし)。国内外のマスタークラスを受講。現在ヴァイオリンを中島慎子氏に師事。また、これまでにヴィオラを山本由美子、室内楽を上森祥平、上村昇、四方恭子の各氏に師事。

金有里 Yoori Kim (ヴァイオリン)

2010年宗次ホールに於ける第2回名古屋アンサンブルフェスタにてベストアンサンブル賞受賞。2011年アジアユースオーケストラコンサートツアーにて第2ヴァイオリンの首席を務める。2011年京都市立芸術大学音楽学部卒業。卒業後は関西を中心にプロオーケストラに客演。2013年9月から2016年8月まで兵庫芸術文化センター管弦楽団コアメンバー、2016年9月より同楽団アソシエイトメンバー。現在までに岩谷悠子、渡辺美穂、久合田緑、豊嶋泰嗣の各氏に師事。

坪ノ内裕太 Yuta Tsubonouchi (ヴィオラ)

4歳からヴァイオリンを始める。2002年熊楠の里音楽コンクール第1位。2009年に明石ジュニアオーケストラのコンサートマスターを務める。このオーケストラの経験により、ヴィオラの音色に魅せられヴィオラを始める。2014年に榎本大進プロデュース「ル・ボン国際音楽祭2014」のプレコンサートにヴィオラで出演。小樽ヴィオラマスタークラスで今井信子氏に師事。ヴァイオリンを菊池佳奈子、ヴィオラを杉山雄一、山本由美子各氏に師事。三田学園高校卒業。京都市立芸術大学ヴァイオリン専攻卒業。

原田詩穂 Shiho Harada (ヴィオラ)

4歳よりヴァイオリンを始める。京都市立芸術大学卒業。在学中、室内楽でヴィオラを担当し多数の演奏会に出演する。ザルトブルク・モーツァルテウム音楽大学夏期国際音楽アカデミーにて、ピエール・アモイヤル氏のマスタークラスを修了。これまでに小山好子、安田華子、工藤千博、相原瞳、四方恭子の各氏に師事。ヴィオラを小峰航一氏に師事。

福富祥子 Shoko Fukutomi (チェロ)

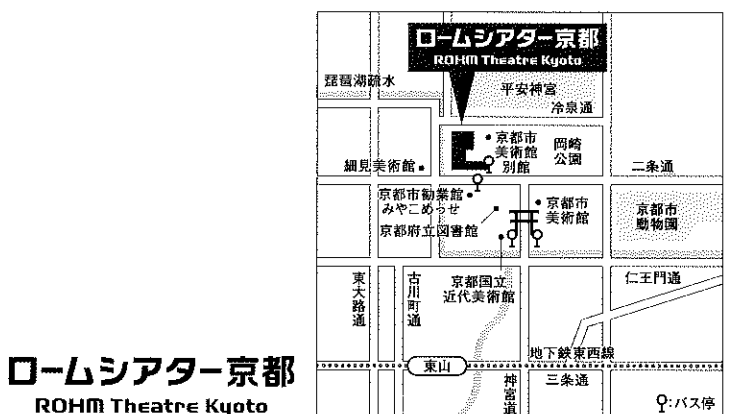
東京藝術大学大学院修了。同大学院にて「演奏家の心身の調和」について研究し博士号(音楽)を取得。ベルリン芸術大学修了、ドイツ国家演奏家資格を取得。ローマ国際室内楽コンクール第1位、ヨーロッパ国際音楽コンクールデュオ部門最高位。九州交響楽団やシュガーホール・オーケストラとの共演等、ソロ・室内楽の分野で幅広く活動。またオランダ発祥の「理学療法に基づく演奏家のための身体法—ディスポキネシス」公認トレーナーとして、演奏家のからだの使い方などの教育活動にも力を注ぐ。現在、東京藝術大学非常勤講師。

西村まなみ Manami Nishimura (チェロ)

京都堀川音楽高校、京都市立芸術大学音楽学部卒業。第25回クラシック音楽コンクール全国大会大学の部第4位。第3回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位、ハイドン賞を受賞。全日本学生音楽コンクール名古屋大会チェロ部門大学の部第3位。これまでにチェロを大町剛、雨田一孝、上村昇、室内楽を上森祥平、豊嶋泰嗣、中島悦子、四方恭子の各氏に師事。

長谷川順子 Junko Hasegawa (コントラバス)

相愛大学卒業。同研究科修了。アメリカ・ルーズベルト大学シカゴ芸術学院に留学。留学中、シカゴ・シビックオーケストラに所属。現在、長岡京室内アンサンブル、神戸市室内合奏団所属。タンゴカルテット・Tangueros Articos、古楽器オーケストラ、アンサンブルなど広く活動をしている。相愛大学非常勤講師。



- ・京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車1番出口より徒歩約10分
- ・京阪電鉄「神宮丸太町」駅下車2番出口より徒歩約10分
- ・市バス32系統、46系統、京都岡崎ループ「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ
- ・市バス5系統、100系統、110系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約5分
- ・市バス31・201・202・203・206系統「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約5分